

# 平成17年度

## 第2回理事会 議事録

1. 会議名 平成17年度「第2回理事会」
2. 日時 平成17年8月3日(水) 18時30分～20時30分
3. 場所 麻布霞会館(東京都港区西麻布3-2-32)
4. 出席理事 二木 英徳(会長)、朝倉 正昭(副会長)、高橋 明(副会長)、  
福本 隆(副会長)、荒井 隆(専務理事)、石崎 朔子(常務理事)、  
関田史保子(常務理事)、渡辺 守成(常務理事)、秋山エリカ(理事)、  
池田真喜子(理事)、岩本 晃(理事)、上村 郁子(理事)、  
岡 久留実(理事)、佐藤 昌子(理事)、崇島 慎一(理事)、  
谷口 裕代(理事)、谷原 誠(理事)、橋本 千波(理事)、  
藤島八重子(理事)、山崎 浩子(理事)、  
田中 元(監事)、横田 章(監事)、  
以上22名(うち委任状出席8名)
- 欠席理事 0名
- その他出席者 0名
5. 議長 社団法人 日本新体操連盟・定款第24条第2項により議長は二木英徳会長が務めた。
6. 議事録署名人決定  
定款第32条により、議長は議場に諮り、議事録署名人を秋山理事、岩本理事を指名した。
7. 報告事項
  - (1) 平成17年度登録状況報告  
定款第7条関連事項(説明者: 渡辺守成常務理事)  
  
今年度の登録団体数479、選手数7918、審判数942、指導者数1242、愛好者数30468となり全て前年度より増えている報告をした。都道府県では佐賀県の登録が無く、何故登録されないかを調査することとなった。
  - (2) 第14回全日本新体操クラブ選手権参加状況報告  
定款第5条関連事項(説明者: 池田真喜子理事)  
  
8月に開催される全日本新体操クラブ選手権の参加が207クラブ、621名である報告をした。参加内容でシニア選手が増えたことも報告され、一貫指導による選手層の拡大が確認された。

(3) **第5回全日本新体操クラブ団体選手権参加状況報告**  
定款第5条関連事項（説明者：池田真喜子理事）

9月に開催される全日本新体操クラブ団体選手権の参加が76クラブ80チーム、488名である報告をした。参加内容では今回シニア・ジュニア選手混成チームの数が多いことを受けて今大会より従来表彰方式を順位決定方式に変更する提案がされたが、要綱に記載している内容と変更が出てしまうこと、順位決定方式であればエントリー種目を変更していたクラブが想定されること等参加者の混乱を招く見解に達し、今回の実施では見送ることとなった。以後検討事項とする。

8. 審議事項

第1号議案 **第14回全日本新体操クラブ選手権・審判構成について**  
定款第5条関連事項（説明者：石崎朔子常務理事）

大会の競技進行内容が説明され、1部リーグ、2部リーグともに原案どおり承認された。その際審判業務の混乱回避のためアシスタントジャッジ2名を付けることで調整することとなった。

第2号議案 **イオンカップ2005出場国について**  
定款第5条関連事項（説明者：渡辺守成常務理事）

現時点でシード国4チーム、諸外国から17チーム合計21カ国よりエントリーがあること、今大会からはFIG（国際体操連盟）より派遣審判を採用することが説明された。

エントリーチームについては本来なら各大陸より1チームずつに選抜するのであるが、今回はアテネ五輪のあとで話題性の点からも全エントリーを受け入れることが提案された。FIG派遣審判、エントリーチーム増加により700-1000万円の経費増加の予測を説明し、大会の盛況及び将来の発展のため全エントリーチームを招待することで承認された。将来の参加基準についてはFIGと意見を交換して決定していくこととなった。

また石崎、関田両理事より海外でのイオンカップの評価が高く、参加希望国が多数あることの報告もされた。

第3号議案 **チャイルド選手権・ルールについて**  
定款第5条関連事項（説明者：山崎浩子・橋本千波理事）

5・6年生の部について（説明者：山崎博子理事）

5・6年生の部では前大会にルール変更を行い好評を受けたためルールの変更はFIG難度表変更に伴う点数の変更を主としたものであることの説明がされた。

3・4年生の部について（説明者：橋本千波理事）

3・4年生の部では将来を見据えた選手育成のために今回ルール変更を行う主旨、及び変更の内容が説明された。

両提案に対しなるべく観覧者にわかりやすい配点制度にするよう要望がだされ、得点計算及び確認作業には競技関係者にて行った後、加盟団体に配布することで承認された。

第4号議案 その他について

その他については提案されなかったが、1ヶ月前に持ち回り審議となった財団法人日本体操協会功労賞への推薦について、推薦するはずの中村茂氏がご逝去のため今回は推薦を見送ることが報告された。

9. 閉会 議長は、議場に諮り、報告事項、審議事項の終了を確認し、20時30分に閉会を宣言した。

この議事録が正確であることを証するため、議長ならびに議事録署名人は次に署名押印する。

平成17年8月3日

平成17年度 第2回理事会

議 長 二 木 英 徳

議事録署名人 秋 山 エリカ

同 岩 本 晃